

地方廳訪問記を讀むで

澁 江 武

本誌に先般來登載されて居る一記者の地方廳訪問記は犀利な觀察眼を以て地方の實情を明かにせむと試み、又關係人物に批判を加へて多大の興味を感ぜしむる好個の銷夏記事であつて、此の暑中にも拘はらず記者の熱心には深かく敬意を表するものである。

今、其の探訪のポイントや記事の内容に彼是れ言ふのではないが唯だ道路改良會の關係記者として土木事業の概況と土木費の數字に就ては今少しく真相を記述して欲しい。夫れでないと紹介された府縣の實情が誤り傳へられることは別としても、折角の訪問記が著しく其の光彩を失はむこと

とを虞れるのである。

賢明なる一記者よ、訪問記に一層の重きを加ふる爲め、左に記する所によつて再吟味を加へられては如何。

前月號中大阪府の卷に於て、大阪府の土木事業の不振を指摘して土木費が臨時經常を合して四百四拾萬圓と記載して府の事業に見るべきものなしと斷じてある。

市の事業が府の事業を壓倒して居るのか、府の事業が市の事業をリードしつゝあるのか、夫れは實況を見る人の感想に任かせるが、昭和六年度に計上した大阪府土木部に關する豫算額は實に左の通りである。

經常部	府職員費	一三四、三八八圓
土木費		六六五、九四〇
都市計畫事業費		七〇、一八五

漫 錄

經常部計	土地收用審査會費	二七五圓
臨時部	土木費	八七〇、七八八
		一、五一七、四六〇

土木補助費	二二五、七六七
土木費負擔額	八六、八八八
土木費本年度支出額	二五、〇〇〇

臨時部計

特別會計	土砂採取費	一、八五五、一一五圓
公園費	費	七九、〇四五
都市計畫事業費		六七、九〇二

特別會計計

追加土木業	失業救済事業費	三、四〇六、三八三圓
合	計	二、〇〇二、二九〇圓
		八、一三四、五七六圓

即ち昨冬府會に於て議決された豫算は八百十三萬圓である(内、府が直接執行する道路改築費のみに就て云へば六三三三、四九九圓で前々月號本誌に其一部を報告した)尤も此内には前掲の通り收用審査會費とか、公園費の様な純粹な土木費とは云へないものもあるが、是れは金額も僅少だし總額には大した影響はない。寧ろ其後に追加した内務省執行の國道負擔金六拾萬圓其他既に議決した追加豫算は右の内に含まれて居ないし、尙今後豫想し得る相當額の追加豫算を加算する時は本年度實際に執行すべき大阪府の土木費總額は一千萬圓を越ゆるのである。

勿論大阪府の土木當局としては是れを以て決して盛んなりとは思つても居ないし、又満足して居るのでもない、否寧ろ大阪府の我邦に於ける産業上、經濟上の特殊地位に鑑み、又土木施設の緊急なる現狀に照らして産業發展の基幹たる土木事業特に道路改良事業が爲すべく餘りに山積して居るの感ずるものであつて極力其の整備に腐心して居るのである。本年度豫算が前年度に比して多額の増額を見たのは全く措く能はざる實勢の然らしむる所である。

一記者が大阪府土木事業振興の爲め敢て忠言を致された御厚志に對しては、衷心感謝に堪へない所で、府土木當局としては今後尙ほ充分の努力を拂ふ覺悟である。現に明年度に於ても失業救済事業として二百三十萬圓の國道改良を政府の施行とし三百萬圓の府縣道改良事業を國庫補助工事として施行せむとし政府に申請して居る。一記者も必ずや大阪府の爲め、特に全國に於て多數の失業者を擁する大阪府の右事業計畫に對して政府が認容せらるる様一段の御配意を得る事と信するのである。乞ふ幸ひに諒とせられむ事を。